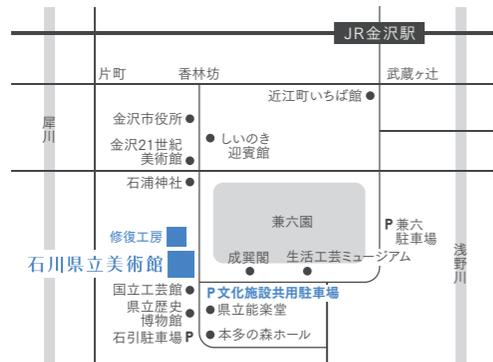


ご利用案内

開館時間	9:30~18:00(展示室への入室は17:30まで)
休館日	展示替え期間中と年末年始(12/29~1/3)
コレクション展 観覧料	一般370円(290円)、大学生290円(230円) *高校生以下無料 * ()内は65歳以上の方および20名以上の団体料金 *企画展は展覧会ごとに定める
コレクション 展示室について	前田育徳会尊経閣文庫分館 公益財団法人前田育徳会が所蔵する、加賀藩主・前田家に伝わった優れた文化財をテーマに基づき展示。 第1展示室 / 雄香炉の部屋 野々村仁清の国宝《色絵雄香炉》と重要文化財《色絵雌雄香炉》を常設展示。 第2展示室 / 古美術 古九谷を中心に江戸時代までの美術工芸作品を展示。 第3・4・6展示室(近現代絵画・彫刻・版画・書) 明治から現代における、石川県ゆかりの絵画・彫刻・版画・書を中心に展示。 第5展示室(近現代工芸) 明治から現代における、石川県ゆかりの工芸を中心に展示。

アクセス



〈バス〉 JR金沢駅バスターミナル兼六園口(東口)から、路線バスで「出羽町」または「広坂・21世紀美術館」下車、徒歩5~7分。
〈タクシー〉 JR金沢駅から4km、平常時で10~15分。
〈自家用車〉 北陸自動車道「金沢西」または「金沢森本」ICから20~30分。来館者専用駐車場(無料)あり。

石川県立美術館

〒920-0963 石川県金沢市出羽町2-1
TEL:076-231-7580
https://www.ishiki.pref.ishikawa.jp/



公式ウェブサイト



twitter



facebook

Wit 広告
広告のことならウイットへ
株式会社ウイット 営業時間 9時~18時(土日祝休み)
高槻市城北町1丁目14-17-501 TEL 072-668-3275

表紙:重要文化財《色絵梅花図平水指》野々村仁清

2F 主なコレクション展

特別陳列 利家を描く -再考と顕彰-

4/23(日)~5/28(日)

明治時代以降、前田家では加賀藩祖前田利家の「再考」が始まり、各所に伝わる利家の肖像画の模写と、歴史的出来事の絵画化が行われました。利家の「顕彰」を目的に描かれたさまざまな利家像を紹介します。

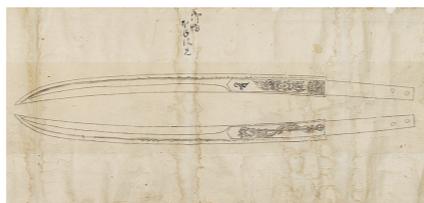


《高德公赴末森城之救援図》村田丹陵 前田育徳会蔵

特別陳列 名刀と刀絵図

7/1(土)~7/23(日)

加州刀をはじめ、館蔵品の中から近年公開されなかった刀剣を新たな考察を加えて展示します。



重要美術品《刀絵図》(部分)

特別陳列 前田家の至宝 I・II

I: 9/16(土)~10/22(日)
II: 10/27(金)~11/26(日)

前田育徳会尊経閣文庫分館の開館40周年を記念して、歴代藩主ゆかりの名品を選んで展示します。



重要文化財《富士茄子茶入》前田育徳会蔵

特別陳列 生誕150年 初代徳田八十吉とその時代 I・II

I: 11/9(木)~11/26(日)
II: 12/1(金)~12/24(日)

初代徳田八十吉生誕150周年を記念し、古九谷を欽慕する初代八十吉の作品や交流のあった洋画家たち、同時代を生きた工芸作家の作品を紹介します。



《色絵山水図大鉢》初代徳田八十吉

特別陳列 没後30年 田中太郎 -誠をつくす彫刻-

1/4(木)~2/12(月・休)

七尾市出身の彫刻家・田中太郎を特集します。木の感触を活かしたやわらかな木彫、意表をついた組み合わせが楽しい人物像などを展示いたします。



《音色》田中太郎

みんなで楽しむ美術館 よく見てみつけ!

7/29(土)~9/11(月)

美術鑑賞ってむずかしそう? 鑑賞の基本は「よく見る」こと。本展の「よく見る」ための仕掛けを楽しみながら、みんなで美術鑑賞に親しんでみましょう。



《砂張三象花入》初代魚住為楽

金沢城の絵師たち

2/17(土)~3/20(水・祝)

岸派の祖・岸駒と加賀藩お抱え絵師・佐々木泉景は、ともに金沢城二の丸御殿障壁画に携わっていました。今回は二人を中心に彼らの画業を紹介します。

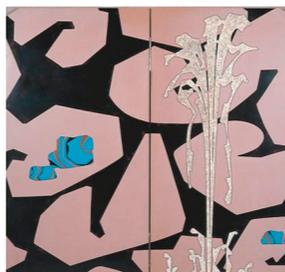


《瀟湘八景図屏風》佐々木泉景 全昌寺蔵

特集 小松芳光

2/17(土)~3/20(水・祝)

没後30年にあたり小松芳光氏のモダンなデザイン感覚と加飾による独創的な意匠作品を紹介します。



《噴水屏風》小松芳光

石川県立美術館

展覧会スケジュール

令和5年度 | 2023.4 - 2024.3

ISHIKAWA PREFECTURAL MUSEUM OF ART MUSEUM SCHEDULE



前田育徳会
尊経閣文庫分館

第2展示室(古美術)

第3・4・6展示室
(近現代絵画・彫刻・版画・書)

第5展示室(近現代工芸)

絵画と調度 3/28(火)～4/17(月)	特別陳列 利家を描くー再考と顕彰ー 4/23(日)～5/28(日)	武の装いI 6/3(土)～6/25(日)	武の装いII 7/1(土)～7/23(日)	前田利為のコレクション 7/29(土)～9/11(月)	特別陳列 前田家の至宝I 9/16(土)～10/22(日)	特別陳列 前田家の至宝II 10/27(金)～11/26(日)	溶姫と婚礼調度 12/1(金)～12/24(日)	名物裂の精華 1/4(木)～2/12(月・休)	天神画像と文房具 2/17(土)～3/20(水・祝)
加賀文化の粋I 3/28(火)～4/17(月)	加賀文化の粋II 4/23(日)～5/28(日)	仏教美術 6/3(土)～6/25(日)	特別陳列 名刀と刀絵図 7/1(土)～7/23(日)	古九谷とその展開 7/29(土)～9/11(月)	茶道美術名品展I 9/16(土)～10/22(日)	茶道美術名品展II 10/27(金)～11/26(日)	石川県の文化財 12/1(金)～12/24(日)	琳派と五十嵐派 1/4(木)～2/12(月・休)	金沢城の絵師たち 2/17(土)～3/20(水・祝)
第79回 現代美術展 [日本画・工芸・書] 3/31(金)～4/17(月)	優品選[絵画・彫刻] 4/23(日)～5/28(日)	アンフォルメル時代 ー1950～60年代の絵画ー [油彩画・版画] 6/3(土)～6/25(日)	優品選[絵画・彫刻] 7/1(土)～7/23(日)	近代の木版画 みんなで楽しむ美術館 よく見てみつけ! 7/29(土)～9/11(月)	モダン 近代逍遥 [絵画・彫刻] Rey Camoy ー鴨居玲 晩年の肖像ー[油彩画] 9/16(土)～10/22(日)	第70回 日本伝統 工芸展金沢展 10/27(金)～11/5(日)	モダン 近代逍遥 [絵画・彫刻] 11/9(木)～11/26(日)	優品選[絵画・彫刻] 12/1(金)～12/24(日)	特別陳列 没後30年 田中太郎ー誠をつくす彫刻ー 近代からの書の風景 1/4(木)～2/12(月・休)
第79回 現代美術展 [日本画・工芸・書] 3/31(金)～4/17(月)	四季の移ろいI 4/23(日)～5/28(日)	四季の移ろいII 6/3(土)～6/25(日)	四季の移ろいIII 7/1(土)～7/23(日)	四季の移ろいIV 7/29(土)～9/11(月)	模様を楽しむ 9/16(土)～10/22(日)	第70回 日本伝統 工芸展金沢展 10/27(金)～11/5(日)	特別陳列 生誕150年 初代徳田八十吉とその時代 I・II (I) 11/9(木)～11/26(日) (II) 12/1(金)～12/24(日)	特集 毎田仁郎 1/4(木)～2/12(月・休)	特集 小松芳光 2/17(土)～3/20(水・祝)

第7・8・9展示室
(企画展・各種団体展)

第79回 現代美術展 [日本画・工芸・書] 3/31(金)～4/17(月)	陰翳のなかの金彩 4/23(日)～5/28(日)	第12回石川県日本画会 風の会第7回展 6/1(木)～6/5(月)	第33回石川県 水墨画協会公募展 6/30(金)～7/3(月)	北國新聞創刊130年記念 東京富士美術館所蔵 東西近代絵画名品展 7/28(金)～8/27(日)	川瀬巴水 旅と郷愁の風景 9/2(土)～10/1(日)	第38回国民文化祭 第23回全国障害者芸術・文化祭 いしかわ百万石文化祭2023 石川県立美術館・国立工芸館 共同開催 三の丸尚蔵館名品展(仮称) (前期) 10/14(土)～11/5(日) (後期) 11/7(火)～11/26(日)	第32回北國水墨画展 12/1(金)～12/4(月)	よみがえった文化財(仮称) 1/4(木)～2/12(月・休)	金沢大学卒業制作展 2/22(木)～2/25(日)
		第36回二科会写真部 石川支部公募展 第45回伝統加賀友禅 工芸展 6/8(木)～6/12(月)	第76回示現会金沢展 7/6(木)～7/10(月)				第34回志賀町を描く 美術展金沢展 12/7(木)～12/10(日)		第29回北陸国展 2/22(木)～2/26(月)
		第109回光風会展金沢展 6/16(金)～6/20(火)						令和5年度一陽会 石川支部展 12/13(水)～12/17(日)	第47回伝統 九谷焼工芸展 3/8(金)～3/17(日)
		第52回日彫北陸展 6/23(金)～6/27(火)					第32回石川独立DO展 12/16(土)～12/19(火)		'23玄土社書展 3/16(土)～3/18(月)

陰翳のなかの金彩
4/23(日)～5/28(日)

幕末から近代にかけて発展した金沢箔の紹介とともに、工芸における金彩の魅力を考察します。まばゆい輝きのみならず、闇のなかでもわずかな光を映す金の美を活かした、さまざまなわざをご覧いただけます。



《虎図(右隻・部分)》岸駒

北國新聞創刊130年記念
東京富士美術館所蔵
東西近代絵画名品展
7/28(金)～8/27(日)

東京富士美術館所蔵の近代絵画59点を一堂に展示し、響き合う東西の美を伝えます。ルノワールやモネ、セザンヌなど西洋の巨匠たちの名品が揃い、橋本雅邦や横山大観ら近代日本画の大家にもスポットを当てます。川瀬巴水、吉田博など大正期の新版画も紹介します。



《赤い服の女》ビエール・オーギュスト・ルノワール 東京富士美術館蔵

川瀬巴水 旅と郷愁の風景
(主催：北陸中日新聞、石川テレビ放送)
9/2(土)～10/1(日)

大正から昭和にかけて活躍した木版画家・川瀬巴水(1883～1957)。日本全国を旅して四季折々の風景を叙情的に描いた巴水の生涯を、初期から晩年までの代表的な作品約180点と資料で紹介し



《金澤下本多町》旅みやげ第二集 渡邊木版美術画舗蔵

第38回国民文化祭 第23回全国障害者芸術・文化祭
いしかわ百万石文化祭2023
石川県立美術館・国立工芸館 共同開催
三の丸尚蔵館名品展(仮称)
前期：10/14(土)～11/5(日)、後期：11/7(火)～11/26(日)

皇室に伝わる美術品類を保存、展示公開する三の丸尚蔵館。本展では同館収蔵品から日本美術を代表する国宝や、加賀前田家と皇室のつながりのある作品を紹介します。隣接の国立工芸館では、時代を代表する作品や石川ゆかりの工芸品を選びすぐり展示し、2館で1つの展覧会として開催します。



国宝《動植綵絵 群鶏図》伊藤若冲 三の丸尚蔵館蔵(展示替あり)

よみがえった文化財(仮称)
1/4(木)～2/12(月・休)

加賀藩主・前田家は文化財保護に高い意識をもって先駆的に取り組んでおり、その精神は今まで本県に継承されています。本展では前田家の事績、文化財保存修復工房の実績や奈良県の事例等を紹介し



重要文化財《西湖図》秋月等観